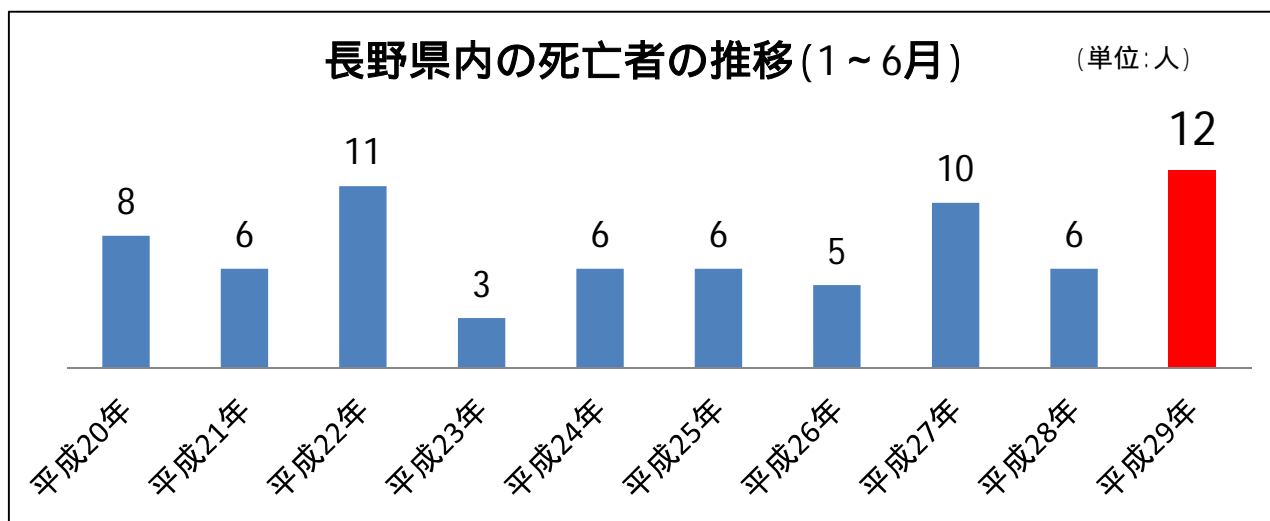


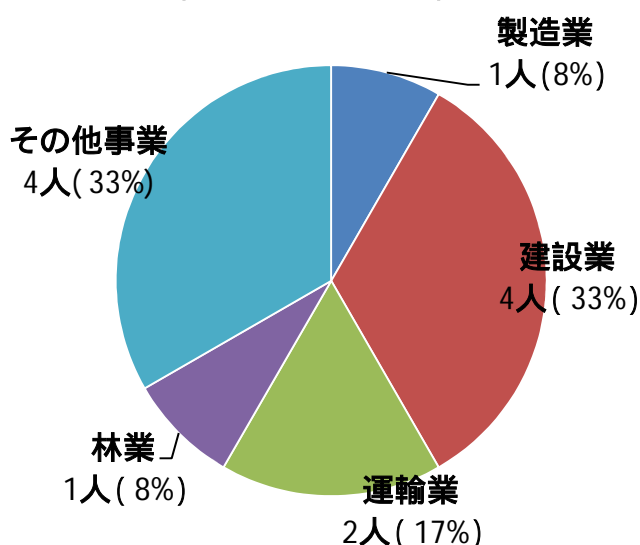
死亡災害が激増！過去10年間で最多!!

(平成29年上半期)

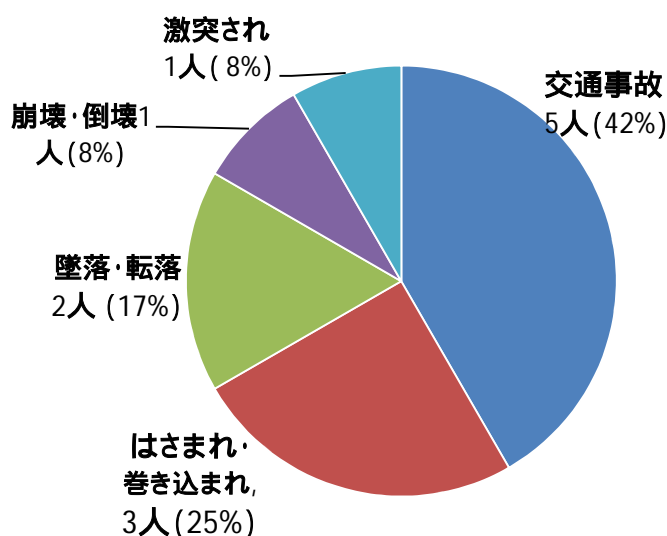
長野県内の本年上半期(1～6月末)における労働災害による死亡者は12人に上り、昨年同期の6人と比べ倍増している状況で、過去10年間で最も多い状況です。災害事例を紹介しますので、同種災害防止対策の徹底をお願いします。



業種別死亡災害発生状況 (平成29年6月末)



事故の型別死亡災害発生状況 (平成29年6月末)



平成29年6月末における死亡災害事例

| 整理番号 | 発生月 | 事業の種類 | 事故の型 起因物 その他の環境等 | 災害の概要 |
|------|-----|---------------------|------------------------|---|
| 1 | 1月 | その他の土木工事業 | 墜落・転落 その他の環境等 | 屋根の雪下ろし作業中に屋根の端部に近づいたところ、雪庇部分を踏み抜いてしまい、高さ7.6メートル下の地面へ墜落した。 |
| 2 | 1月 | セメント・同製品製造業 | はさまれ・巻き込まれ トラック | 事業場プラント内において、10トンダンプトラックを運転し、荷台に碎石を積んで小山の斜面を後退させながら登っていたところ、運転席から地面に墜落し、無人で斜面を下ってきた同トラックに轢かれた。 |
| 3 | 2月 | その他の事業 | はさまれ・巻き込まれ フォークリフト | 用務先の事業場における構内設備の定期点検作業に伴い、構内の通路を移動していたところ、後方から走行してきたフォークリフトのバックレスト部分に接触し、フォークリフトに轢かれた。 |
| 4 | 2月 | 鉄道・軌道業（スキー場） | 崩壊、倒壊 その他の環境等 | 前日に雪崩が発生したことから、コース内への雪崩の流入を防止するために、新雪部分に雪崩を発生させるスキーカットを複数名で行っていたところ、3人目が滑っている際に雪崩が発生し、先に滑走を終えて斜面下方で待機していた被災者が雪崩に巻き込まれた。 |
| 5 | 2月 | 新聞販売業 | 交通事故 乗用車、バス、バイク | 朝刊配達のために道路を自転車で横断しようとしたところ、走行してきた乗用車と衝突した。 |
| 6 | 2月 | ビルメンテナンス業 | 交通事故 乗用車、バス、バイク | 約3メートルの市道で営業業務終了後、社用車で帰社途中に、事業場までの経路を間違え、行止まりの道路に進入したところ、線路脇のコンクリートブロックに衝突した。 |
| 7 | 3月 | トンネル建設工事業 | はさまれ・巻き込まれ 混合機、粉砕機 | トンネル工事現場に設置された生コンプラントにおいて、生コン混練用ミキサーの清掃用ハッチから身体を巻き込まれた。 |
| 8 | 4月 | 鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業 | 交通事故 乗用車、バス、バイク | 工事現場から社用車に乗り込んで移動中、下り坂で前方を走行する10tトラックを右側から追い越そうとしたところ、社用車左側からトラック荷台下に追突し、助手席に同乗していた被災者が車の間にはさまれて死亡した。なお、運転者も軽傷を負った。 |
| 9 | 5月 | その他の事業 | 交通事故 乗用車、バス、バイク | 労働者5人で会社所有の乗用車に同乗し、高速道路のトンネル内を走行していたところ、当該乗用車の後輪が脱輪又はパンクして操舵が不能となり、トンネル内の側壁に衝突した。この衝撃で後部座席に同乗していた労働者が頭などを強く打ち死亡した。 |
| 10 | 6月 | 電気通信工事業 | 墜落・転落 送配電線等 | 被災者が高さ約40mの電線上で電線の移設作業を行っていたところ、何らかの理由で固定していた電線が外れ、電線とともに地上へ墜落した。 |
| 11 | 6月 | 航空業 | 交通事故（その他） その他の乗物 | 航空機クラブ会員が事業場の航空機を借り上げて操縦するに当たり、あわせて事業場にパイロットの同乗依頼を行い、これを受け同機に同乗していたところ、何らかの原因により機体が山岳の急斜面に墜落したものの。 |
| 12 | 6月 | 木材伐出業 | 激突され 立木等 | カラマツの伐採作業をしていたところ、別のカラマツにかかり木となっていたカラマツが外れて倒れ、被災者に激突したものの。 |